

「頭部外傷に対する手術前後の CT 所見の検討」のお願いとお知らせ

頭部外傷に対して手術が行われることがあります。手術後の頭部 CT で、手術前に予期できなかった外傷性変化が明らかになる場合があります。しかしながら、このような病態の危険因子は明らかではありません。そこで、本研究では頭部外傷に対する手術後の CT で、手術前に予期できなかった外傷性変化が出現する因子を同定することを目的としています。

1995年～2010年の間に防衛医科大学校病院、国立病院機構災害医療センターで頭部外傷に対して手術を施行された患者さんを対象とした後向き研究（過去にさかのぼって、臨床情報を調査すること）により実施します。これまでの既存情報のみを用い、新たに研究のために患者さんから検体を採取したり検査を行う事はありません。

患者さんの臨床情報は ID 等の個人情報とは無関係な番号付与による匿名化によって管理され、プライバシーが保護されます。また、上記の期間に頭部外傷に対して手術を受けた患者さん（または親族の方）で、ご自分の臨床情報を研究に使わないでほしいというご希望があれば下記連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、防衛医科大学校脳神経外科における診療には全く何の影響もなく、いかなる意思においても不利益を被ることはありません。

連絡先：防衛医科大学校病院 脳神経外科

竹内 誠

TEL：04-2995-1211 内線 2354